

-浦河町獣医師会講習会-



米国の馬産 ～繁殖・子馬の飼養管理と獣医療～

米国の馬産を学ぶことで日本の馬産を見直そう

米国では毎年約2万頭ものサラブレッドが生産されています。中でも最大の生産地であるケンタッキー州の生産頭数はその6割を占め、肥沃な土壌と温暖な気候を活かした合理的な飼養管理が行われています。今回はケンタッキー州での馬産に加えてフロリダ州での馬産を紹介します。日本の馬産はどうあるべきか一緒に考えましょう。

講習会 開催詳細

開催日時: 2018年12月7日(金) 午後6時～7時

場所: 浦河町 総合文化会館 4F 文化ホール

住所: 浦河郡浦河町大通
3丁目52番地

お問い合わせ: 浦河町獣医師会
Tel 0146-22-2466



講師紹介

遠藤祥郎氏

JRA日本中央競馬会
日高育成牧場
診療防疫係長

平成17年にJRA入会。美浦トレセンで競走馬の診療に従事した後、日高育成牧場、宮崎育成牧場での勤務を経て、海外生産育成調教実践研修のため、約2年間米国へ派遣。

米国ではダービーダンファーム、ウィンスターファーム、オカラスタッドなどで実際にスタッフの一員として研修し、サラブレッドが生まれてから出走するまでのすべてのステージを経験。